

## 2019年10月17日 中東時事アップデート

アミール・ツアルファティ

- シリアにおけるトルコの軍事活動について -

<https://youtu.be/4kUjC3RA05I>

ありがとうございます。サンパウロよりシャローム。

私の後ろには街があるのですが、カーテンを開けると私が見えなくなるので、リオデジャネイロの後、今回は場所についてではなく、状況についてもっと話したいと思います。リオデジャネイロは素晴らしかったです。カンピナスに戻って来ました。私は今、サンパウロにいて、文字通り、空港に向かう1時間前です。素晴らしい開拓ツアーでした。数分前に送信したニュースレターを受け取っていない方は、どうか受け取ってください。ここで起こったすべてのことを特別に書いていますから。本当に素晴らしかったです。しかし、いまはシリア北部で起こったことについて話したいと思います。

皆さんが気づいたかどうかは分かりませんが、この一日か二日ほどの間、報道がどんどん少なくなっていて、騒ぎがどんどん少なくなっています。あきらかに、ほこりが沈下していることが分かります。プロパガンダと、あちらで起こっていることについての全てのフェイクニュース（偽ニュース）の割合が、いま、均等になってきています。まず第一に、皆さんが理解できるように、一連の出来事を説明しましょう。私が間違っていなければ、10月6日頃でした。トランプ大統領は、エルドアン大統領と電話で話をしました。私はエルドアンの大ファンではありません。私は、実際にはエルドアンは邪悪だと思います。エルドアンは凶暴だと思います。私は、エルドアンは、ほとんど反キリストのタイプだと思います。彼がそうだとは思いませんが、しかし私は、彼がそれほど悪く、邪悪だと思います。だから決して私は、この男がやっていることを正当化するつもりはありません。しかし、皆さん、彼はトランプ大統領と話をしたのです。彼は、トルコが北の国境を払拭する軍事作戦を始めることを、アメリカ大統領が理解していることを確認しました。トルコは、450kmのシリアとの国境を持っています。しかし問題は、ユーフラテスのちょうど東側の100kmの北部国境です。そこにはいくつかの場所があって、ラース・アル・アイン、テル・タマール、ダル・アブヤド、コバニ…、そして川の西にあるマンジブ。これらは全て、トルコが多くの問題を抱えている場所です。なぜなら、シリア民主軍として知られているものは、実際にはPKK（クルド地下組織）の多くで構成されており、PKKはテロ組織と考えられています。トルコだけではなく、米国とEUによってもです。間違っただけではありません。シリア側のトルコの国境から、彼らが考える“テロリスト”の要素を払拭するという、トルコの意図についての話です。PKKは、過去数年間で、40,000人以上の民間人を殺してきて、その中には子どもと女性も含まれます。トランプ大統領が言ったように、私たちは、ここで天使の話をしているわけではありません。しかし皆さんにお伝えしたいのは、トランプ大統領は、誰にも「Goサイン」を出していません。彼は、基本的に、軍事作戦が始まろうとしていることを理解していました。そして彼は、エルドアン大統領に以下のことを言いました。

「私は、そこに立ちただかっただけで、まさにその地域にいる50人のアメリカの特殊部隊を危険にさらすつもりはない。私は移動する。しかし、もしあなたがとにかく行動するのなら、私はあなたに2つのことを要求する。1つに、民族浄化としてクルド人を殺すなど、考えてもいけない。しかし、あなたがテロリストと戦い、テロリストを殺すことは大歓迎だ。ただ、あなたが入っていくのであれば、私たちは、喜んで、あなたにISISの対処をさせよう。我々はISISを破壊したかもしれないが、しかし5,000人のISIS戦闘員を捕虜としているから。」

皆さん、私たちが話している5,000人というのは、実際は…、私が間違っていなければ、それは5,000人のシリアの職員です。それから、ヨーロッパ諸国からの別の1,000人、44の異なるヨーロッパの国、西ヨーロッパです。その中の誰も、フランス、英国、ドイツ、誰も彼らを引き取ることを望んでいません。そこで、トランプ大統領は言います。

「エルドアン、あなたが入って行き、あなたがテロリストと戦うことを私に認めて欲しいなら、私は、あなたが捕らえられているISISテロリスト達を支配することを、あなたに期待する」

それだけです。私が間違っていなければ、彼は10月6日に声明を発表しました。その声明では、トランプ大統領は誰にも「Goサイン」を与えていません。彼は基本的に、次のことを言いました。

「彼らは、トルコはまもなく長期に渡り計画してきた軍事行為をシリア北部へ前進させる、と述べた。米軍は、この軍事行為をサポートすることも、これに関与することもない。米軍は、ISISの領土カリフを滅ぼしたので、あの近辺から撤退する。米国政府は、捕虜とされているISIS戦闘員の多くの出身地である、フランス、ドイツ、および他のヨーロッパ諸国に彼らを引き取るように要求をした。しかし彼らは、彼らを望んでおらず、拒否した。彼らを保持することは、米国納税者に長年にわたり大きな負担をかける可能性があるため、米国はそれを行わない。米国による領土のカリフ軍の敗北をきっかけに、過去2年間にわたって捕虜とされた地域の全てのISIS戦闘員に対する責任は、現在、トルコにある」

私たちは今、非常に明確なことを話しています。トルコは、誰かを殺すための“Goサイン”を、アメリカから受け取っていません。しかし実際に、いま捕虜とされているISISのテロリストの守護者になるための任務を受け取りました。それだけです。これは唯一、トランプが実際に“Goサイン”を出したものです。

さて、エルドアンが「平和の春」作戦を発表し、彼が全軍でそれを始めたとき、トランプ大統領は気づきました。おそらくトルコは、アメリカの報道発表をこのように解釈するだろう。そして、それは本当によくない、と。そこで彼は、エルドアンに手紙を書きました。手紙の中で、彼は言いました。「大統領閣下…」彼はエルドアンに対して、あまり親切ではありませんでした。彼は言いました。

「大統領閣下、良い取引をしよう。あなたは、1,000人も人の虐殺の責任を負いたくない。そして、私はトルコ経済を破壊する責任を負いたくない。しかし、私はそれを行う」

見てください。彼はエルドアンに言ったのです。「私はする」

「私はすでにブランソン牧師に関して、少しばかりの敬意をあなたに示した。私は、あなたの問題の一部を解決するために、一生懸命に動いたのだ。世界を失望させるな。あなたは、大きな取引ができるのだ」

さて、彼はどんな取引について話しているのか？取引とは、これです。

「あなたは、クルド人PKKが国境であなたに敵対することは望んでいない。将軍（実際に、いまクルド軍に向かっているのはマズルーム将軍です）彼は、あなたと交渉するつもりだ。彼は、彼らがこれまでに見せたことのないような譲歩をする意思がある。私は、受け取ったばかりの私宛の彼の手紙のコピーを極秘に同封した。あなたがこれを正しく、人道的な方法で行うならば、歴史は好意的にあなたを見るだろう。良いことが起こらなければ、永遠に、あなたは悪魔として見なされる。強情になるな。愚か者になるな。後で電話する」

私が、いま、なにを読んだか分かりますか？トランプ大統領が気づいたとき、エルドアン大統領はクルド人に、彼が彼らを恐れていないことを示すため、数百人のクルド人を殺害しようとしているのをトルコの人々に見せようとして、別の場所から空爆を開始していました。恐ろしい写真が出始め、アメリカがそれに対して行動しなければならないことは明らかでした。さて、トランプ大統領は、シリア侵略の道から50人の兵士を移動させただけです。しかし彼は、彼の意図を一切秘密にしています。彼は1,000人の米兵をシリアから帰国させたいと考えています。彼は言いました。「見なさい、我々がそこに留まる理由は全くない」

皆さんに、ひとつお伝えしたいと思います。アメリカはシリアを去っていません。それは大嘘です。アメリカ軍は、まだそこにいます。実際、彼らはまだガスと石油があるシリア東部のほとんどをコントロールしています。彼らは、まだそこでクルド人と協力しています。しかし、皆さんに知ってほしいのは、クルド人自身が団結していないのです。彼らは1つの統一体ではありません。彼らは異なる派閥と異なるグループに分かれています。彼らのひとりひとりが、実際に他のだれかに忠誠心を示しているのです。油の隣にいる者たちはアメリカに忠実ですが、しかし北部にいる者たちは、実際にはイランに忠実です。彼らのいくつかはISISと協力しています。皆さん、間違いなくPKKはISISと同様のテロ組織です。ISISのような生々しい動画はないかもしれませんが、しかし、何千人もの人々を殺してきました。間違っただけではありません。私は皆さんに、非常に多くの人たちの証を伝えることができます。アルメニア人、シリア人、その地域に住んでいるキリスト教徒など。彼らはクルド人によって、大いに苦しんでいるのです。忘れないでください。クルド人の多くはシャリア法（イスラム法）を採用しています。彼らの女性や娘は、女性に関する多くのシャリア法や規則に苦しんでいます。皆さん、忘れないでください。多くの点で、クルド人はISISとある程度協力しているのです。つまり、イランに忠実なクルド人がいて、いまは何人かがアサドに忠誠心を移しています。そのうちのいくつかは、まだ南東部でアメリカ人と共におり、何人かは、現在、別のスポンサーを探しています。彼らには、イラク北部で自分の国を持つチャンスが何度かあったのです。それが、彼ら自身が互いに裏切り、したがって彼らには国がないのです。そのうちのひとり、タラバニ、もう一方はバルザニ。両者とも互いに敵対してきました。皆さん、

理解してください。これは1つの集団の話ではありません。ところで、彼らがISISと戦ったとき、彼らは自己防衛のためにISISと戦ったのです。アメリカを守るためではなく、世界を守るためでもなく。アメリカがクルド人を助けるために行ったのです。クルド人が、アメリカを助けに行ったではありません。間違っはいけません。クルド人はそこに住んでいます。クルド人がそこに住んでいるのですから、クルド人を放棄したとして、アメリカを責めることはできません。それは彼らが戦う相手であり、彼ら取引をする相手です。

もうひとつ知っておいてほしいのは、クルド人が最初にしたことです。彼らは複数のISISのテロリストの脱獄計画をお膳立てしました。アメリカに、その地域を離れず、そこに滞在させるために。それは本当にうまく行かず、トランプ大統領は、彼の心を変えませんでした。実際、私たちはトルコがいま入って来ていることを知っています。私たちは、トルコがこれらISISの人々の一部を採用すると信じています。覚えていますか？彼らの5,000人は、シリア人とイラク人です。ヨーロッパ人ではありません。アジア人でもなく、これは全て地元の人々です。トルコは、実際にシリア派の拡大を止めるスンニ派の軍隊を作りたいのです。それはまた、トルコが、その地域にスンニ派の人口を増やす方法になります。なぜなら、その領域は反乱軍が負け、シリア派が入り始めたとき、ある程度クルド人によって、民族浄化させましたから。皆さん、間違っはいけません。この地域に聖人はいません。この地域に天使はいません。彼らは皆、お互いに憎しみあっていて、彼らはすべて、互いに協力しています。それはすべて、風の吹くままの向くままです。過去数年間、数十万人、ほぼ100万人がシリアで死んでいることを、私たちは認識しなければならない。しかし、あちらでは誰も、トランプ大統領が現在しているようには批判しませんでした。彼が今しているのは、シリアの状況の交渉仲介です。

言っておきますが、トランプ大統領は、また、イスラエルを、「自分自身の世話をしなければならない者」として、一度も言及しませんでした。実際、彼が中東でだれかと立つことを約束したとすれば、それはイスラエルです。イスラエルがゴラン高原を支配できるようにし、そして、そこをイスラエルの領土として認めることによって、彼は基本的に、そこがイスラエルの領土であることを疑うことのないように、イスラエル北部を確保しました。でも聖書の信者である皆さんに思い出してほしいのは、アメリカはイスラエルを助けません。それは、アメリカが悪だからではなく、アメリカは、アメリカの世話をする必要があるので。アメリカの大統領は、選挙活動中にアメリカの人々に語ったのです。彼は、再びアメリカを偉大にすること、彼はアメリカ軍を家に戻すこと、彼は何千年でないにしろ、何百年も続いている戦争に関与して、そこに納税者の数兆ドルを費やさないことを。彼は、そう言ったのです。彼がいまやっていることは、実際に彼が言ったこと、約束したことに沿っています。それは明確にしなければなりません。トランプ大統領がいまやっていることに反対するなら、基本的に、彼が選挙運動の約束を果たしたとして、彼を責めているのです。

しかしまた、私が伝えたいのは、私はアメリカが撤退することに大賛成ではありません。私は、実際に少し心配しています。しかし、私はまた、非常に現実的です。聖書が私たちに語っていることを信じているなら、それは起こらなければなりません。エゼキエルの戦争に関しては、誰もイスラエルと共に立つことはないのです。皆さん、理解する必要があります。トルコの侵略とアメリカの撤退の意向は、聖書の預言に完全に沿うのです。これは、あなたには戦うことができないものです。変更できません。彼らを批判する必要さえありません。それらは起こらなければなりませんから。アメリカ大統領が、一万キロも離れたところに理由もなく駐留しているアメリカ兵を連れ戻し、家に帰するのは邪悪なことではありません。それは彼を憎む理由になりません。私は問題ありません。私がアメリカ人だったら、それを支持していたでしょう。イスラエル人として私は、我々は自分自身で世話をすべきであると考えます。何であれ、北から来るものに準備するべきです。そして、他の国が私たちを助けると信じていません。それは、いま起こっていることを通して証明されています。アメリカは、ただひとつの武器を使おうとしています。それは金融と経済制裁の武器、それだけです。トランプ大統領は明らかにしました。トルコは、彼が今やっていること、彼らのやり方を止めなければ、トルコ経済に痛みを伴う制裁をもたらす、と。エルドアン大統領はこれ以上、経済に打撃を受ける余裕がないことを思いだしてください。なぜなら、それはすでにひどい状況で、彼らの格付けは、ごみレベルの評価です。トルコのリラは、本当に全く価値を失っています。それを理解することは重要です。

それから、また皆さんにお伝えしたいのは、アメリカ軍は、まだ現場にいます。昨日、事件があって、スンニ派の反乱軍が、アメリカのパトロールの道路を遮断したのです。アメリカのパトロールは止まり、彼らははるばるヨルダン

から2機のF-16（戦闘機）を呼びました。彼らは来て、サウンドバリアーを破り、もちろん、それらのソニックブームがありましたが、スンニ派の反乱軍は驚かず、そこでアメリカ空軍は、2機の武装ヘリコプターを送りました。彼らはシリアのパトロールのすぐ上に来て、その時、シリアは心を変えて、去ったのです。アメリカは、その地域に巨大な戦争マシーンを持っています。アメリカは、戦争に負けたために去るではありません。アメリカは、実際にはシリア北部で最大の軍隊です。彼らが望むなら…。しかし、アメリカは去ることを選択しています。アメリカは、実際、それら反乱軍の間違った手に渡らないように、武器庫の1つを破壊しました。ですから、彼らはまだそこにいて、まだ東シリアの大部分を支配しています。しかし、米国大統領の意向は、彼の有権者への彼の約束に従って、最終的に1,000人の兵士を家に連れ帰ることで。今のところ、約50人～60人が、トルコの進撃路から離れて移動しました。それだけです。しかし、近い将来、トランプ大統領が彼らを撤退させ、選挙運動の約束を果たしたとしても、私は驚かないでしょう。他の場所でも、また、非常に脆い状況にあることについてお伝えしたいと思います。

興味深いことに、トランプ大統領が言いました。

「自分たちの兵士の安全のために戦い、高価で馬鹿げた終わりのなき戦争から彼らを家に帰らせて、そして、軽蔑されているのは、唯一、私だけだ。見なさい。私は軍隊を守っているだけでなく、全員を家に帰し…、そして私は軽蔑されている。民主党は、私が取るまで、常にこの立場が好きだった。民主党は、私が建設するまで、常に壁を望んでいた。ここで何が起きているのか、分かりますか？」

皆さん、テレビ映像の多くが、実際に演出されていることを知ってください。または、テレビ映像の多くは、実際にはリサイクルされています。我々はすでに知っています。ケンタッキー州の銃撃事件だったと思いますが、その映像が、まるでシリアでのトルコの虐殺であるかのように使われました。フェイクニュース（偽ニュース）がたくさんあります。プロパガンダがたくさんあって、多くのインターネットの欺瞞が、至る所にあります。皆さん、理解する必要があります。彼らはそれがうまくいっていないことに気づいて、だから、この24時間は、その多くを見ていません。それは、うまくいかないからです。また、皆さんにお伝えしたいのは、ヨーロッパ人が完全に麻痺している状況です。エルドアン大統領は、350万人のシリア難民をヨーロッパに流し込むと脅しているのです。彼は基本的に、こう言っています。

「見ろ。私にシリア北部を侵略させないなら、そして、シリア北部に何百万人ものスンニ派を置かせないなら、その時、私は門を開いて、彼らをお前たちの領土に行かせる」

エルドアンは、基本的に、難民を武器に変えました。例をあげると、キプロス島は、トルコ側とギリシャ側に分かれていて、ギリシャ側はその領土の隣でエルドアンが石油の掘削くわさくをすることに反対しています。そこで何が起こったかといえば、エルドアンが、シリアからスンニ派難民をキプロスのトルコ側に送り始めたのです。彼らはキプロスのギリシャ側に渡っています。そして彼らは、正式にEU（欧州連合）にいるのです。彼はすでに、キプロスでその武器を使っています。彼は他の国でも同じことをするでしょう。我々は、間違いなくそれを見ることができます。くり返しますが、トルコではトルコ人の士気が落ちていて、トルコ経済が下落しています。トルコの通貨が下落しています。私たちは、非常に興味深いことが起こったことを知っています。皆さん、これを見てください。まるで、トルコとイランが同じ同盟にあるように見えます。一見、私たちは、ロシア/トルコ/イランの枢軸を見ているようです。イスラエルに関して、またシリアに関しては、それは真実です。しかし、いま起きていることを見てみましょう。トルコがシリア北部に侵攻したとき、彼らは、実際、地中海に向かうシーア派の道、イランの拡大をブロックしようとしています。そして、イランはそれが気に入りません。さて、イランとトルコの枢軸に味方したアラブの全てが、いま、どちらに着くのかを選ばなければなりません。誰に味方するのか。パレスチナ人でさえ、この二者の間で引き裂かれていることが分かります。もしあなたがトルコに反対するつもりなら、もちろんトルコのエルドアンは、あなたのことをすばらしいかたちでは見ないでしょう。彼はあなたを助けません。あなたがイランに反対するつもりなら、イランは、あなたを好まない。だから、基本的に少なくともガザでは、パレスチナ人の多くが、そのために、まさにエジプトを通過して去り、トルコを介して、はるばる入って行って…、実際に私たちは、彼らの多くが、他の場所に移住しているのを見ています。彼らはギリシャ、ブルガリア、ドイツ、スカンジナビア、および他の場所にまで、はるばる向かっているのです。

イランは、現状に満足していません。皆さんにお伝えしたいのは、イスラエルは、この時点で、状況の最大の勝者です。なぜか？いま、ヒズボラは、シリア北部でシーア派を助けるために呼び出され、イラン人はイスラエルに集中できません。彼らはあちらでのISISとスンニ派軍の間の彼らの問題に焦点を当てなければなりませんから。イスラエル

は、ここで失うものはなにもありません。プロジェクターとライトは、もう私たちにはありませんから。シリア東部へのスンニ派の侵略は、実際には、他の何よりもイランを妨害していることを、私たちは理解しています。エルドアン自身、そうすることで弱くなってきています。ヨーロッパ人は、彼に対して厳しい行動を取らないが、アメリカの制裁は、間違いなく、彼を傷つけるでしょう。彼が内部問題に対処しなければならないことを、我々は知っています。彼自身のクルド人と、彼自身の領土でさえそうです。ヨーロッパは、間違いなく、彼らに起こっていることで発狂しています。パレスチナ人は、またしても負けています。彼らは今、完全に彼らの同盟国であるトルコと、彼らの同盟国であるイランとの間で引き裂かれていますから。だから、彼らはどちらにしても敗北するのです。

皆さんにお伝えしたいのは、私たちはしばしば忘れます。私たちは、しばしば攻めてくるのはロシア、ロシアであることを忘れます。ゴグ、マゴグの首長がはるばるやって来ます。それは、イランがトルコの親友でなければならないという意味ではありません。これは、特定の時点で、イラン、ペルシャ、それとゴメル、トバルであるトルコが、実際にロシアに参加することを意味します。彼らが非常に親しくなることはありません。彼らは2つのことで、彼らの目標を達成するためにロシアに参加します。ひとつは…、彼らの邪悪な行いから注意をそらし、そして、もちろんイスラエルを破壊するという、彼らの願望を果たそうとします。皆さんに知ってもらいたいのは、イランが我々を滅ぼそうとしているのは明白なことです。ほんの数時間前、イランの将軍のひとりがイランの指導者のすぐ側に立っていて、彼は言ったのです。「すぐにテルアビブは完全に破壊される」彼は、まさにそう言ったのです。「すぐに“テルアビブ”は完全に破壊される」です。ところで、彼は“エルサレム”とは言えません。エルサレムはイスラム教徒の聖地ですから。だから、彼はテルアビブと言っているのです。しかし、また、皆さんに知ってほしいのは、エルドアンにひとつの願いがあるとすれば、それは、どうにかスルタンになって、スンニ派の世界のリーダーとしての彼の地位を得ることです。彼がそれを行う方法があるとすれば…、彼はサウジアラビアに侵入できないことを知っています。しかし、少なくとも彼はエルサレムに侵入したいと考えています。少なくとも、オスマン帝国がエルサレムを支配していたとき、彼が以前持っていたものを、彼は自身に取り戻したいと考えています。イランやトルコに関しては、何とかイスラエルを破壊し、自分の利益のためにその地を利用したいという彼らの願望が、イスラエルの石油とガスを狙うロシアの願望に交わるのが分かります。ある時点で、それが起こります。アメリカは、そこにいませんから、アメリカは介入しません。ヨーロッパは、ヨーロッパの問題に対処します。もちろん、イスラエルは神と神自身に頼らざるを得ません。私たちは、主が彼らを助けることを知っています。

いま起こっていること全ては、みことばの一部であることを、皆さんに保証したいと思います。それは、聖書預言を学ぶことのすばらしい点です。私たちは驚きません。私たちは何にも失望したり、驚いたりすることはありません。あなたが聖書を知っているなら、誰が、いつ、何をするかを知っているなら、なぜ失望するのですか？なぜ驚くのですか？なぜ怒っているのですか？預言者が「そうなる」と言った通りに、すべてが起こっているのだから、あなたは笑っているはずですよ。聞いてください。私は、すでに預言者を通して伝えられた神の計画を変えようとするつもりはありません。神が未来を伝える時、主が、それを望んでおられるからではありません。それは、彼の「全知」のご性質の中で、それが起こることを、すでにご存じだからです。神は、ロシアに「侵入してください」とは言っていません。しかし、神は彼らがすると知っています。神はイランに言っていません。「イスラエルと戦ってほしい」しかし、主は彼らがしたいことを知っています。だから、神は、神の恵みによって、預言者を通してこれらのことが起こることを、私たちに告げられたのです。私たちがそれを望むかどうか、それが好きかどうか、私たちが同意するかどうかに関わらず。トランプ大統領に怒っても、意味がありません。トルコのシリア侵略に怒っても、意味がありません。私たちは、これらのことが起こると知っています。私がいつも人に尋ねる質問は、「これらのことが起ころうとしているのを、あなたが知っている時、これらが起こっているのを、あなたが見た時…」ここで私の質問は、「あなたは、どうしますか？あなたは、どのように人生を生きていきますか？」私は、いつもローマ書13章の有名な聖句を引用しますが、聖書は言います。



今がどのような時か知っているのですから…、あなたがたが眠りからさめるべき時刻がもう来ています。というのは、私たちが信じたころよりも、今は救いが私たちにもっと近づいているからです。夜はふけて、昼が近づきました。ですから、私たちは、やみのわざを打ち捨てて、光の武具を着けようではありませんか。遊興、酩酊、淫乱、好色、争い、ねたみの世界ではなく、昼間らしい、正しい生き方をしようではありませんか。主イエス・キリストを着なさい。肉の欲のために心を用いてはいけません。

(ローマ13章11節から14節)

最後に私の考えを追加してもいいですか？ちょうど数日前に聞いたのですが、これを聞いたのは、昨日だったと思います。本当に驚きでした。終わりの時を待っていたあるオランダの家族が、9年間、地下にいたそうです。彼らの息子のひとりが、なんとか地元のバブに行って助けを求めたために、当局がそれについて知ったのです。これは、私たちが終わりの時にやるべきことと全く逆です。私たちが閉じこもって、終わりの時を待つではありません。私たちは出て行って、今が終わりの時だと伝えなければなりません。イエス・キリストについて人々に伝え、福音を分かち合い、よい知らせを分かち合うのです。私たちは、周辺で恐ろしいものを見ているのです。しかし希望があり、良い知らせがあります。しかし、また、時間がなくなっています。ですから、皆さん、それらのことを思い出してください。物事はエスカレートする一方です。イランはイスラエル、サウジアラビア、アメリカが、彼らの石油タンカーを襲ったと非難しています。彼らは「我々には証拠がある」と言います。彼らはバカなことをするかもしれません。何かは分かりませんが。しかし、皆さんに言うておきます。物事は、ただエスカレートする一方です。事態は悪化するだけです。同時に…私たちが絶対に避けたいのは、自分自身が地下室に閉じこもって、終わりが来るのを待つことです。主が来るまで従事しなければなりません。主は戻って来て、私たちが御父の業をしているのを見たいと望んでおられます。

皆さんに、お勧めします。物事は少し暗く、不気味で、狂ったように見え、大統領や政治家に失望するかもしれません。しかし、皆さんに思い出してほしいのは、政治家のだれひとりとして、彼らが実際に聖書預言を成就させているという事実を知りません。神は、彼らがやろうとしていること全てを知っているという事実さえ、彼らのだれひとりとして気づいていないのです。主は、すでに2,500年前、2,700年前に預言者を通して、何が起こるのかを正確に私たちに語られました。私たちは、それらのことに怒ることはできません。私たちは、それを理解し、実際に準備しなければなりません。もっと積極的にならなくてはなりません。積極的に福音を伝え、イエスについて人々に伝えるのです。全体像を見ず、ただ政治家、大統領、首相、そのすべてを責めるのは簡単です。皆さんに言うておきますが、ネタニヤフ首相でさえ、今、自らの政府を確保していません。私にひとつ言えるのは、リベラルなアジェンダ（行動計画）は、すでにイスラエルを占領しています。ひとつ言えるのは、最終的に、彼らは反キリストを受け入れます。それは起こります。私には止められません。反キリストが、彼らと和平協定を結ぶことを私は知っています。彼が、彼らが第三神殿を建てるのを許すことを、私は知っています。何らかのかたちで、彼らはその欺瞞にはまります。私には、それが起こっているのが見えます。私は、彼が現れるのを止めようとするか？いいえ、私はそれが起こると知っています。私は人々に伝えることができます。「準備をなさい。注意をしてください。こういうことが起こります」いま起こっていることも同じです。これらは、今後、世界中でより大きな規模で起こることの最初の成果に過ぎません。私は皆さんを励ましたいと思います。皆さん、物事は崩壊しているのではなく、実際は、正しい場所に収まっているのです。また、皆さんに思い出してほしいのは、自制、忍耐、希望。これらが私たちに求められるものです。その逆ではありません。怒り、復讐、混乱、そういったことではありません。私たちは、何が起こるのかを知っているのです。私たちは、時代と季節を理解する者です。他の人がそうであるように、私たちは眠りに落ちる必要はありません。パウロはこう言っています。

あなたがたが眠りからさめるべき時刻がもう来ています。というのは、私たちが信じたころよりも、今は救いが私たちにもっと近づいているからです。(ローマ13章11節)

それは私たちの魂の贖い、私たちの魂の救いではありません。それは、私たちの体の救いです。この世界からの私たちの体の贖い。「私たちが信じたころよりも、今は救いが私たちにもっと近づいているからです」そういうことを皆さんに伝えることは、私にとって、とても大切です。非常に多くのことが起こっています。物事が、さらにエスカレートするのを見るでしょう。しかしメディアが言っていることは、一切信じてはいけません。NBCは、フェイクニュー

スを映しています。イランのメディアは、フェイクニュースを見せています。ヨーロッパやイスラエルでも、リベラルなメディアは、フェイクニュースを映しています。でも、驚いてはいけません。今は、彼らの時です。今は彼らの時代です。私たちは、最後までリバイバルのために祈るだけです。より多くの人々が、目を開けて見るように祈らなければなりません。私たちは、胎児が依然として人間であることを、より多くの人々が理解するように祈る必要があります。神は私たちを、男性と女性に創られたことを。私たちは、人々の常識が戻るように祈る必要があります。

しかし、私たちがいま見ているものを見ても、驚いてはいけません。反キリストの霊、不法の秘密は、すでに働いています。これらは終わりの時代の兆候です。イスラエルは故国に戻っています。イスラエルは繁栄し、安全です。イスラエルはいま、地球上で最も強い国のひとつです。どうしていちじくの木が芽吹いて、これまでであることが見えないのでしょうか？これまでです。今は終わりに来ています。これが、私の人々に分かち合うためにブラジルに来たひとつの理由です。この多くの人が、とても混乱しています。彼らは、イエスの再臨を待っているのです。皆さん、世界中の信者達が、イエスが雲の中で私たちと会うのではなく、彼は地球に戻ってくるべきだと本当に考えているとは、悲しいことです。なんと悲しいことでしょうか。彼らは理解していないのです。イエスが地上に戻って来られる時に、あなたがまだ地上にいるなら、それは、あなたにとって良いことではありません。あなたを裁きに来られるのですから。再臨は裁くためであり、救うためではありません。初臨は救うためでした。もしあなたが、本当に本気でイエスが戻っているように祈っているなら、それは地球に戻ることはありません。あなたは、主が空中に戻って来られて、私たちが主と共にいれるように、ここから連れ出してくださることを祈るべきです。それが、あなたが望むことです。人々はとても混乱しています。再臨とは何なのか？私は彼らに言います。キリストの地上再臨は、あなたのためではなく、あなたと一緒にです。これが信者の希望です。ここから出ること。ここに戻って来てくださいと、主を招くことはありません。違います。私を信じてください。イエスは今、ここに戻って来ることを楽しみにしていません。彼は、来て、ここから私たちを取り去り、天で花嫁と結婚することを楽しみにしておられるのです。そこで私たちが彼の前に立ち、私たちに冠と報酬を与えることを楽しみにしておられるのです。それが、彼がいま望んでおられることです。彼は、私たちが忠実な僕として見いだしたいのです。主は、私たちが連れ出したいのです。彼は、私たちと一緒にになりたいのです。昨夜、人々は「ヴェム・イエス」と言っていました。「イエス様、来てください」という意味です。だから私は、彼らに言いました。私たちはまた、主が「Vem meu filho」または「私の息子、私の子どもたち、あなたがたも来なさい」と言われるのを聞きたい。彼が途中まで来られて、私たちが途中まで上がって、私たちは、彼が行かれるところはどこへでも行き、永遠に彼と一緒にいたい。彼が戻って来られる時、我々は彼と一緒に来ます。それが私たちが望むものです。

お父様、あなたが混乱の神ではないことを感謝します。

お父様、あなたに希望を見つけ、未来を見つけることを感謝します。

私たちは、私たちが誰なのか、どこに行くのかを知っています。

いま、私たちを見ている何千人もの人のために祈ります。あなたが彼らの心の目を開き、驚くべきあなたのみことばを理解するように。いま起こっていることは、みことばの一部です。私たちは励まされ、同時に、あなたの業に<sup>わざ</sup>励むよう動機づけられるべきです。

お父様、ありがとうございます。私たちは、終わりの時代の最後の日、最後の時間に生きる機会を与えてくださったことを祝福します。

お父様、あなたの御名を祝福します。

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。  
主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。  
主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。  
(民数記6章24節から26節/ヘブル語)

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。  
主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。  
主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。  
(民数記6章24節から26節/英語)

全ての理解を越える平安を祈ります。平和の主である平和の君が、今より永遠に、どこでもあなたに与えてくださいます。  
イエシュア、イエスの御名によって祈ります。  
アーメン

皆さん、私たちのウェブサイトからニュースレターを登録してください。  
フェイスブックでフォローしてください。Behold Israel  
YouTubeは、Behold Israel  
インスタグラムは、beholdisrael、一言です。

来年2月のイスラエルツアーは、まだいくつか席があります。1年の中で、最高の時期です。もちろん、「Awaiting His Return」に参加ご希望の方は、2020年11月のツアーにご参加ください。私たちがまだここにいるなら、フェローシップ、礼拝、そして神のみことばを学ぶすばらしい時になるでしょう。

I love you  
God bless you  
シャローム

私の帰路をお祈りください。あと数分で荷造りして出かけます。  
ありがとうございます。  
I love you !  
いつものようにGod bless you !  
ブラジルのサンパウロから、シャローム！



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>  
ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル  
<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2019.10.22 (Tue)